

宮沢賢治イーハトーブ館  
平成22年度 運営審議会議事録

期日:平成22年 6月26日(土)  
時間:午後4時30分～5時55分  
場所:宮沢賢治イーハトーブ館

開会前にまちづくり部長から委嘱状交付を行った。

	発言者	発言内容
1. 開会	事務局	
2. あいさつ	原館長	
	まちづくり部長	胡四王ゾーンの見直しに入っており、ご意見を伺っていきたい。
3. 会長選出	事務局	宮沢賢治イーハトーブ館管理運営規則第6条第1項の規定により委員の互選により会長を選出していただきたい。 どのように取り計らうか？
	浅沼委員	事務局案があれば、示してほしい。
	まちづくり部長	記念館、イーハトーブ館、童話村とも老朽化が進んでいることや今後の在り方を検討するプロジェクトチームを立ち上げ、ご意見を聞くこととしている。 館運営に詳しい岩田委員にお願いしたい。
		(異議なしの声あり)
	事務局	異議がないとのことですので岩田委員に会長をお願いします。
		(拍手で承認)
	岩田会長	よろしく願います。
	事務局	会長職務代理者を決めていただきたい。
	岩田会長	事務局案は、あるのか？
	まちづくり部長	浅沼利一郎さんをお願いしたい。
		(異議なしの声あり)
	岩田会長	それでは、浅沼委員をお願いします。
		(拍手で承認)
4. 議事	岩田会長	それでは、議事に入ります。 平成21年度宮沢賢治イーハトーブ館の事業報告を議題とします。 事務局から説明願います。
	事務局(戸)	説明
	岩田会長	説明が終わりました。 質問等があれば出してください。
	原館長	5頁の入館者数であるが、開館5年間は増えたが、無料にしたところ減ってきた。 文化施設の入館者数が減ってきたことで、全国の同様の施設では悩んでいる。 経済と連動している。
	岩田会長	全国的に入館料を取る、取らないにかかわらず減っている状況にある。
	筑後委員	企画展で字に誤りがあったので、何人かで目を通してほしい。
	高橋委員	風のセミナーを毎年実施していたが、希望をとったのか。
	事務局(牛)	去年は、合併後の旧町の13校で実施した。
	武政委員	ホール利用は、賢治にこだわらずに広く解放して身近なものにしてほしい。 映画会を企画したが、入場料をとれないということで、フィルム代とか捻出できなかった。
	岩田会長	営利目的のものは困る。
	事務局(戸)	ホールにしる講義室にしる使用すると費用がかかる。 経費節減と反する。
	岩田会長	子ども劇は、どうするのか？
	事務局(牛)	22年度計画でお話するが、大道具・小道具・衣装など揃っているの、11月頃やりたい。
	高橋委員	子どもに賢治にふれる機会として風のセミナーを復活してほしい。 小学校6年生は「やまなし」のみである。
	筑後委員	同感である。

浅沼委員	聞いていると人頼みであるが、大迫ではNPOと組んで風の又三郎の映像づくりをしている。
まちづくり部長	予算の考え方は、一定の成果を見据えて、それをどのようにスキルアップさせるかが必要である。
岩田会長	ぜひ、続けてほしいとの意見である。 他になければ、平成21年度宮沢賢治イーハトーブ館の事業報告を承認願いたい。
(拍手で承認)	
岩田会長	次に平成22年度宮沢賢治イーハトーブ館の事業計画についてを議題とします。 事務局から説明願います。
事務局(牛)	説明 胡四王ゾーン、記念館・イーハトーブ館・童話村の見直しが進められる。 平成22年度は、前年対比5%減で約200万円の減額が必要となった。 館の維持経費や賞の経費もぎりぎりまで下げられないので風のセミナー・風のワークショップ・企画展示を落とさざるを得なかった。 ゾーン内のイーハトーブ館の位置づけをする必要がある。 風のセミナーは、国際大会に始まったので、次の国際大会までに煮詰めて要求していきたい。 平成24年度が20周年であるので検討していく。
岩田会長	意見等があれば出していただきたい。
高橋委員	予算取りのため文化を計数化するのは無理がある。 各小学校にやまなしを植えた。ただ植えるだけでなく、事前に先生方も勉強してから植えた。このようなことが大切である。
武政委員	毎年、風のセミナーに参加して感動しているが、なくなることは残念である。
高橋委員	小学校5、6年生は賢治に感動するが、ある年齢になると離れてしまう。
杉浦委員	ある年齢になると戻ってくる。 話は変わるが、賢治デジタル化は、会員以外にも提供してはどうか。
事務局(牛)	著作権の関係がある。図書館法の関係でイーハトーブ館では無理と思う。
杉浦委員	北上の詩歌文学館では、何も言わずどんどんコピーもくれる。
大沢委員	検討してほしい。
岩田会長	出来るだけ便宜を図ってほしい。 記念館所蔵の作品、直筆はOKだと思う。
まちづくり部長	記念館との役割分担していく必要がある。 企画展など記念館と同じようなことをやっている。 見直しの中で課題として整理していきたい。
越後委員	ホールや講義室の無料はありがたいが、有料に出来ないか。 受益者負担が発生して良いのではないか。
まちづくり部長	イーハトーブ館は、調査研究が主体であり、柔軟に対応している状況となっている。 検討課題としたい。
岩田会長	課題として検討していただきたい。
まちづくり部長	胡四王ゾーンの建物には、経緯があるため、かなりハードルが高い。
岩田会長	その他、質問、意見等ありませんか？ 無いようなので、平成22年度宮沢賢治イーハトーブ館の事業計画を承認願います。
(拍手で承認)	
岩田会長	ありがとうございました。議事を終了します。
5. 閉会	岩田会長 これで、平成22年度運営審議会を終了します。